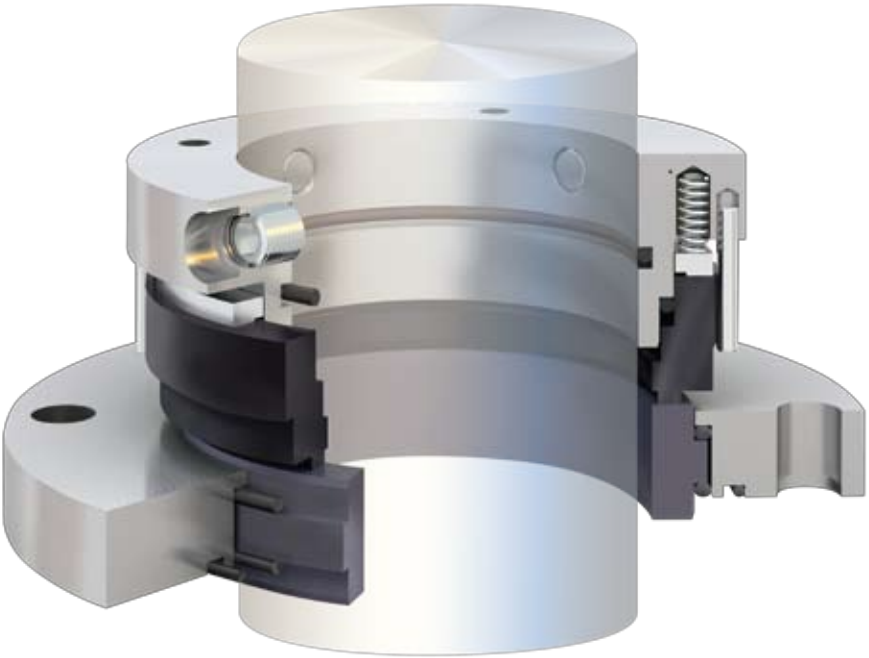
FLOWSERVE

取扱説明書

VRA & VRA-C シリーズ

比較的高い圧力と低スピード運転仕様に設計されたアウトサイド形バランスシール

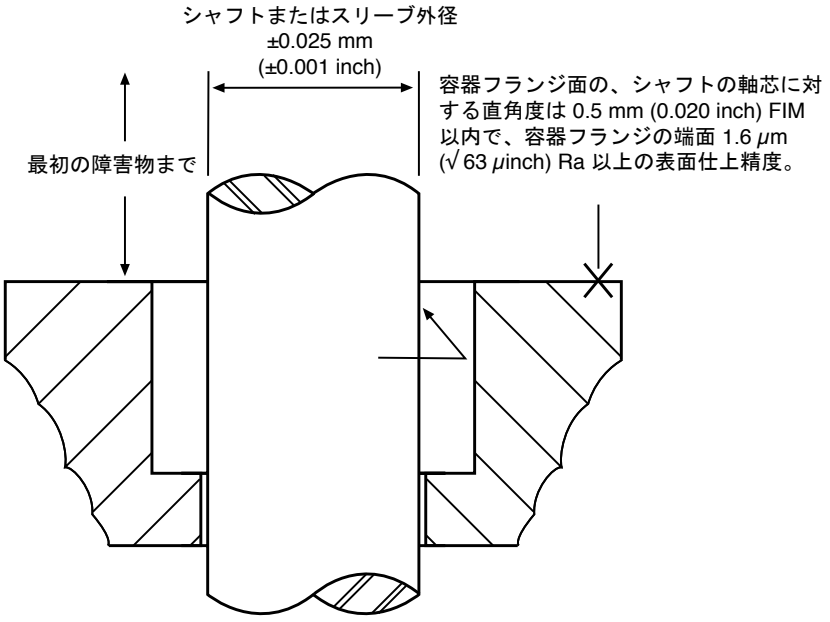


Experience In Motion

1 装置の点検

1.1 シャフト、スリーブとシールハウジングの必要な情報はFigure 1を参照してください。

メカシールボックスの必要事項 Figure 1



- 軸受、ドライブ、カップリングの状態は良好であること。
- 軸の最大軸方向移動量（エンドプレイ）= 0.25 mm (0.010 inch) FIM
- 容器フランジにおける軸同芯度と軸触れの合計の最大値 = 0.38 mm（0.15 inch) FIM

1.2 具体的なシールの設計データ、構成材質、寸法、および配管接続に関する推奨事項については、シールアセンブリーに付随する組立図面を確認ください。

1.3 シャフトまたはスリーブ外径、ボックス内径とボックス深さが組立図面に示されてる寸法と同じであることを確認してください。

1.4 グランドリングのインローと取付用ボルト穴が機器に対して適切であるか、また組立図面に示されてるとおりか確認してください。

1.5 **摺動面；全てのシール部品は精密な公差で製造され、摺動面（ステーショナリーフェースやローテーティングフェース）は特に重要性をもっています。これらの2つの摺動面は３ライトバンド以内（34.8 μinch）にラッピングとポリッシングされています。これらの２つの面が注意して扱われ、常にクリーンにしておくことが必須です。**

1.6 シール面や二次シールガスケットにはオイルや指定外の潤滑剤を塗らないでください。

1.7 ローテーティングフェースガスケットとシールドライブ内周の0-リングにはゴム材質に適合した潤滑剤を軽く塗布してください。

2　シールの取付

2.1　2本のシートガスケットOリングを、ステーショナリーフェースの両側に装着してください。

2.2　グランドリングの背面にシール面が突出するように、ステーショナリーフェースをシール面側からグランドリングに挿入してください。

2.3　シャフト上にステーショナリーフェースとグランドリングを正しい位置に、ゆっくりと取付けて、グランドリングをスタッフィングボックスまたは、シールハウジングの面に、図面に従ってナットで均等に締め付けてください。

2.4　スリーブガスケットO-リングをシールドライブアッセンブリーの内周側O-リング溝に取付けてください。

2.5　ローテーティングガスケットO-リングをシールドライブの最初のステップから2番目のステップの壁まで挿入してください。

2.6　シールドライブのドライブピンとローテーティングフェース外周のスロット溝を一列に並べて、ローテーティングフェースをシールドライブに滑り込ませて装着してください。

2.7　ローテーティングフェース、スティショナリーフェースの摺動面をきれいに拭いてください。
注意事項：摺動面には油や潤滑剤を塗らないでください。

2.8　すべての外付けVRAシールは、ローテーティングフェースに損傷を与えないように、ローテーティングフェースを取付けたシールドライブ全体をシャフト上を滑らせて、ステーショナリーフェースとローテーティングフェースが接触するまでスライドさせてください。

2.9　シールに同封された組立図面に示された取付け寸法に従ってセットしてください。この寸法は、機器の端面からシールドライブの後ろまでの距離として組立図面に示されています。スプリングの取付け隙間が等しい間隔であることを確認して、シールドライブのセットスクリューでシールドライブを確実に固定してください。
注意事項；摺動面には触れないでください。

3　運転に関する推奨事項

3.1　シールに作用する圧力は、摺動材の構成材質に応じた許容 P-V 値を超えてはいけません。

3.2　稼動後にシールが熱くなった場合は､シール面を押しすぎてないかシールの取付寸法やハウジング寸法を確認ください。シールが高温になる場合は､速やかに 本体機器を停止して点検してください。

3.3　Air 以外のガスをシールする場合は、適切な換気無しでは起動しないでください

3.4　このシールは真空サービスでも使用可能です。

シール取付時に特別な問題が発生した場合、最寄のフローサーブ営業担当かサービスセンーまたはフローサーブ代理店にご連絡してください。

再注文時の参照情報
B/M No_____
F.O. No_____

4 修理

この製品は精密な密封装置です。設計および寸法の公差はシールの性能に極めて大きな影響を与えます。シールの修理では、フローサーブ社が提供する部品のみを使用してください。部品はフローサーブ社の多数の在庫保管所からご利用いただけます。交換部品の注文には、部品コードとB/M番号を参照してください

シールに付着した汚染物を除去した上で、シールに出荷用プラグを取付け、センタリングタブまたは保持プレートと合わせ、「修理または交換」と明記した注文書を添えてフローサーブ社に返送してください。返却品とあわせて署名入りの除染証明書も送付してください。シールに接触したすべての製品に関する製品安全データシート（MSDS）を同封してください。シール組立品を点検し、修理可能であれば、元の状態に修理、再組立し、テストを行った後で、ご返却いたします。

FIS131jpn 12/11 印刷；米国

最寄のフローサーブ社代表支店およびフローサーブに関するその他の情報については、
www.flowserve.co.jpまたは www. flowserve.com
をご覧ください

フローサーブ　コーポレーション　は、製品設計と製造における業界リーダーとして確立した企業です。フローサーブ製品は、適切に採用した場合、使用寿命期間において、目的とした機能を安全に実行するように設計されています。ただし、フローサーブ製品の購買者または使用者は、広範な工業サービス条件下で各種適用に使用されることに留意する必要があります。フローサーブ　は一般ガイドラインを提供できますが、すべての適用に対する具体的なデータや警告を提供することはできません。したがって、フローサーブ　製品の適切なサイズ決定や選定、設置、運転、およびメンテナンスにおける最終責任は、購買者／使用者に嫁されます。購買者／使用者は製品に含まれる取扱　説明書を読んで理解し、フローサーブ　製品の安全使用と具体的な適用について、従業員および契約業者の訓練を実施する必要があります。

このドキュメンテーションに含まれる情報と仕様は正確とされていますが、情報提供を目的に提供されているものであり、認定済みまたはこれに依存したことによる満足ある結果を保証するものではありません。ここに含まれる内容は、明示的または暗示的に関わらず、本製品に関する事項に関する保証に代わるものではありません。フローサーブ　は、本製品の設計の改善とアップグレードを継続的に行っているため、ここに記載される仕様、寸法、および情報は予告無く変更される場合があります。これらに関するご質問については、購買者／使用者は、フローサーブ　コーポレーション　のワールドワイド　オペレーションまたは支店にお問い合わせください。

© Flowserve Corporation (2011)

米国/カナダ
Kalamazoo, Michigan USA
電話: 1 269 381 2650
FAX: 1 269 382 8726

ヨーロッパ/中東/アフリカ
ドイツ: エッセン
Dortmund, Germany
電話: 49 231 69640
FAX: 49 231 6964 248

アジア太平洋地域
シンガポール
電話: 65 6544 6800
FAX: 65 6214 0541

ラテンアメリカ
メキシコシティ
電話: 52 55 5567 7170
FAX: 52 55 5567 4224

日本フローサーブ㈱
日本　大阪
電話: 072 885 5571
FAX: 072 885 5575